

女1 きゃー！

男 なんだ？

女2 どうしたの？

女1 お茶が……！！ 大事に取っておいた、わたしのお茶がなくなってる！

男 それってまさか、世界農業遺産に認定された茶草場農法（ちゃぐさばのうほう）で栽培されたあの掛川茶か！？

女2 そんな！ 普通の煎茶の二倍から三倍も長い時間をかけて蒸し上げられた、渋みが少なく濃厚でまろやか、甘みとうまみの強いあの掛川茶が！？

男 食事にもお菓子にも相性抜群！ただ美味いだけじゃなく、さまざまな健康効果も期待できるといふ、あの掛川茶が、なくなっただって！？

女1 二人ともずいぶん詳しいじゃない！

ううっ、あとでおいしいお饅頭と一緒に食べようと思って冷暗所にこっそり隠しておいたのに、いったい誰が…

女2 これは大事件ね。早速、犯人を捜さなきゃ！

男 それには、脳を活性化させるためのカフェインが有効だな。

女2 そういえば、緑茶は高温で淹れるとカフェインが多く、低温で淹れると少なくなるんだったわよね？

男 ああ。だから、朝の目覚めの一杯は高温でサッと、夜に飲むくつろぎの一杯は低温でじっくり淹れると良いんだよ。

女2 ということは、今回は熱い湯でコレを淹れば良いのね！？

女1 ん？… あの、先輩？ そのお茶、わたしが隠しておいたお茶なんですけど…。

女2 あっ！

男 えっ？

女1 先輩…

女2 まっ、まあ。つまり、掛川茶はとても美味しいということよっ！